



# 処分組合ニュース

- 1面] エコセメント事業を力強く推進しています
- 2・3面] ニツ塚処分場へ搬入された廃棄物量は前年度より9%減りました
- 4面] エコセメント通信、日の出だより、三多摩は一つなり交流事業 など

処分組合

- |      |      |      |       |      |
|------|------|------|-------|------|
| 八王子市 | 昭島市  | 東村山市 | 清瀬市   | 西東京市 |
| 立川市  | 調布市  | 国分寺市 | 東久留米市 | 瑞穂町  |
| 武蔵野市 | 町田市  | 国立市  | 武蔵村山市 |      |
| 三鷹市  | 小金井市 | 福生市  | 多摩市   |      |
| 青梅市  | 小平市  | 狛江市  | 稲城市   |      |
| 府中市  | 日野市  | 東大和市 | 羽村市   |      |

発行：東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合

事務局 〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館内 TEL:042-385-5947 FAX:042-384-8449  
ホームページ <http://www.tokyo-shobunkumiai.com> メールアドレス [sskumiai@tokyo-shobunkumiai.com](mailto:sskumiai@tokyo-shobunkumiai.com)

処分組合は組織団体からの負担金で運営されています

**「処分組合」とは…?**

ニツ塚処分場・谷戸沢処分場(日の出町)を管理・運営している特別地方公共団体で、多摩地域25市1町約390万人の町民のみならず、全国からも、日の出町のみなさまの協力を得ながら運営されています。みなさまと共にこの問題の解決に取り組んでいます。

## 21世紀の新しい資源循環型社会を先導する事業

# エコセメント事業を力強く推進しています

処分組合では、あと10年しか埋め立てられないニツ塚処分場をできるだけ有効に活用するため、エコセメント事業に取り組んでいます。これは、焼却灰を再利用するという新しい資源循環事業のひとつです。平成16年1月に着工したエコセメント化施設の建設は、平成18年4月の稼働を目指し着々と進んでおり、稼働すると1日平均300トンの焼却灰をエコセメント化できるようになります。



建設が進められているエコセメント化施設は、平成18年4月から稼働開始予定。



「クリンカサイロ」  
1,350℃以上で焼成された焼却灰はここに一時貯留されたあと、粉砕され、エコセメントとなります。



エコセメント化施設全体の完成予想図

## エコセメントはJIS規格を取得 安全性が確認されています

エコセメントとは、ごみを燃やした後に残る焼却灰等を原料としてつくる新しいタイプのセメントです。普通セメントとほぼ同等の品質を持ち、安全性も確認された土木資材で、平成14年7月には日本工業規格(JIS)に定められています。

開発段階より製品の溶出試験が実施され、廃棄物学会などでもエコセメントを使用した製品が雨などで溶け出すことがないか、その安全性に対する検討は十分に重ねられてきました。その結果、製品の安全性が確認されています。

エコセメントの製造は、ごみの焼却灰を石灰石と混ぜ合わせ、高温で焼くことにより完成

します。製造の際は安全に対する十分な配慮が行われ、持ち込まれた焼却灰は「焼成炉」において1,350℃以上の高温で焼かれ、ダイオキシン類が分解されます。この時に発生する排ガスは急速に冷却されるため、再合成が防止されます。またダイオキシン類の粉じんなどは、ろ過式集じん機(バグフィルタ)で捕集して安全に処理されます。また、密閉した施設の中で製造されるため、灰などが周囲に飛び散ることもありません。

冷却には雨水などを使用しますが、使用した水は適正に処理し、公共下水道に放流されます。

## 環境に配慮した建設

建設工事においても、環境に配慮しており、排ガス対策装置付き低騒音建設機械を使用しています。また、ニツ塚処分場の建設時に造成された施設周辺部の緑化にも努めています。



エコセメント事業のシンボルマーク「エコカラー」



# 二ツ塚処分場へ搬入された廃棄物量は前年度より9%減りました



平成15年度  
組織別別廃棄物搬入容量及び前年度比



組織別	平成15年度計 (m <sup>3</sup> )	平成14年度計 (m <sup>3</sup> )	前年度比増減 (m <sup>3</sup> )	前年度比増減率 (%)
八王子市	19,993	20,831	-838	-4%
立川市	6,246	5,736	510	9%
武蔵野市	4,961	8,051	-3,090	-38%
三鷹市	3,416	4,886	-1,470	-30%
青梅市	4,684	5,903	-1,219	-21%
府中市	3,781	4,262	-481	-11%
昭島市	3,434	3,104	330	11%
調布市	4,698	5,842	-1,144	-20%
町田市	11,822	11,391	431	4%
小金井市	4,051	4,554	-503	-11%
小平市	5,074	5,374	-300	-6%
日野市	4,834	5,136	-302	-6%
東村山市	5,136	7,792	-2,656	-34%
国分寺市	2,937	2,990	-53	-2%
国立市	1,064	1,189	-125	-11%
福生市	1,916	1,799	117	7%
狛江市	803	985	-182	-18%
東大和市	2,506	2,586	-80	-3%
清瀬市	2,957	2,854	103	4%
東久留米市	4,936	4,878	58	1%
武蔵村山市	1,892	1,955	-63	-3%
多摩市	4,185	4,340	-155	-4%
稲城市	863	1,037	-174	-17%
羽村市	2,043	2,527	-484	-19%
西東京市	8,076	7,907	169	2%
瑞穂町	2,618	2,586	32	1%
合計	118,926	130,495	-11,569	-9%

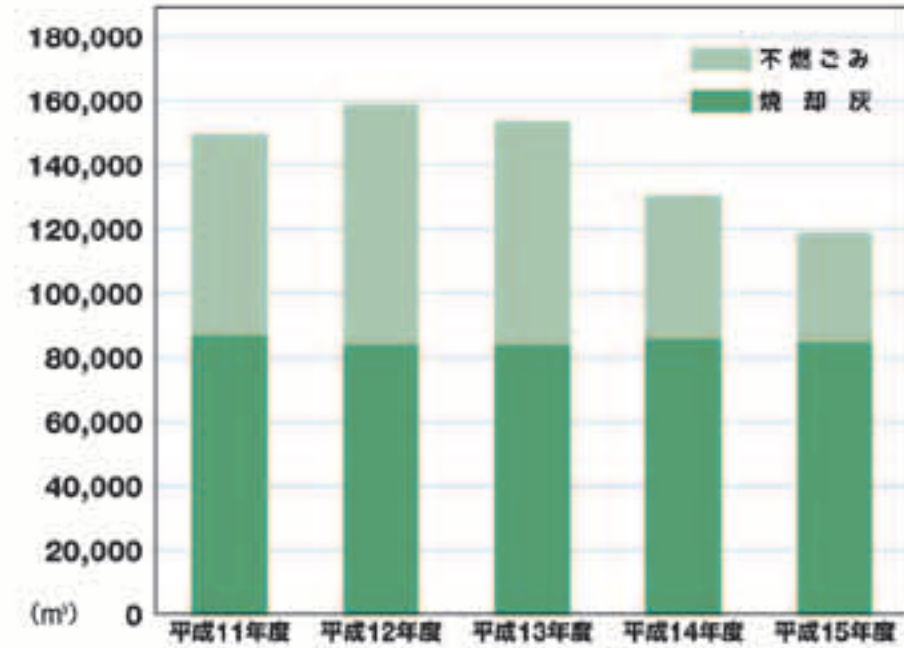
※前年度比20%以上増減した団体  
廃棄物の搬入が大幅に減量した団体の主な要因として、①プラスチック系ごみの焼却に踏み切ったこと ②容器包装リサイクル法に基づくペットボトル、その他プラスチック製容器包装の分別収集に踏み切ったこと ③戸別収集や有料化を行ったこと などがあげられます。

処分場の埋立は続いています。  
廃棄物の受け入れに協力して下さる日の出町のみなさんに感謝すると共に、  
ごみ減量への努力はこれからもなお必要です。

現在、多摩地域25市1町で回収される可燃・不燃ごみは、それぞれの自治体が運営する清掃工場で、焼却や破砕などの処理が行われます。その後、二ツ塚処分場に持ち込まれ、埋め立てられています。みなさんのごみの減量や資源化などのご協力により、平成15年度の埋立容量を、前年度より9%減らすことができました。しかし、埋め立てられる容量には限りがあるため、さらなるごみ減量が必要です。



二ツ塚処分場への搬入状況



## 二ツ塚処分場の埋立エリアはどんどん狭められています

平成10年4月より廃棄物の搬入が始まった二ツ塚処分場には、可燃ごみ焼却灰と破砕された不燃ごみが、ほぼ毎日約500トンから600トン運ばれています。運び込まれた廃棄物はブルドーザーでならされ、その日のうち

に上から土をかけて埋め立てられます。これは焼却灰等の飛散や悪臭の発生を防ぐためです。すでに埋立区域全体の3分の1は埋め立てられました。現在埋め立て中の区域も写

真で分かるように、平成15年10月の撮影時には4段みえている壁面の線が右の写真では3段しか残っていません。処分場を有効活用するために、より一層のごみ減量にご協力をお願いします。

平成15年10月から平成16年7月末までの10カ月間で  
70,365m<sup>3</sup>の廃棄物(焼却灰)が搬入されています。  
10カ月という短期間で埋立エリアの壁面1段分はもう一杯に!



二ツ塚処分場埋立エリア、平成15年10月3日撮影。



10カ月後では、壁面の1段分がすでに埋め立てられています。平成16年8月11日撮影。

たった10カ月で、  
25mプールの  
約156杯分!

プールの大きさを  
縦25m横15m 深さ1.2mとした場合

## 身近なことから始めよう ごみ減量への努力

少しの手間をかければ  
ごみは資源化・減量できます。



製品のパッケージは、リサイクルマークをチェックして分別。

ごみ減量について、強く意識している方は増えていますが、個人の取り組みでどこまで減らすことができるでしょうか。

清瀬市在住の本間ちづ子さんは、同市が平成13年6月にごみの有料指定袋制を実施する以前から、ごみの減量に努力されてきたといいます。

「容器包装リサイクル法」が施行されてから、資源ごみとして出せるようになったものがたくさんあります。「紙」リサイクル、「プラ」リサイクルのマークがついているものは本来すべて資源です。厚紙にプラスチックのカバーがついて売られている電



池やリップクリームなどは分別して資源ごみとして出します。箱物は開いて折りたたむと小さくなります。20Qの袋一杯になる1週間分のごみも、このように分別すれば5Qの袋の3分の1にもなりません。

“紙ごみ”のほとんどは資源ごみ。少しの時間と手間をかけることで、ごみは資源化、減量でき、家計の負担も軽減できることを実証してくださいました。



かさばる紙ごみも、分別すればほとんどが資源。ごみとして出すのは右側の緑色の袋のみ。

### どれが資源ごみ? リサイクルマークをチェック!

現在では、あらゆる製品の容器や包装材料にリサイクルマークが表示されています。分別に迷ったら、まずマークを確認しましょう。たとえばペットボトルなら、ボトルは「PET」、キャップやボトルのまわりのフィルムは「その他プラスチック」というように、それぞれ細かく表示されています。



※分別回収の内容は各自治体により異なります。詳細は、各自治体の窓口にお問い合わせください。

## 多摩地域では、ごみ減量に取り組むみなさんの活動に、 各自治体が助成を行っています。

### 資源化に対する助成

資源として出される古紙、古着、びんや缶を回収している団体は数多くあります。少しでもごみを資源化するために、各自治体はこれら団体への助成を行っています。

### ごみ減量に対する助成

一般家庭から出される可燃ごみの中で、3分の1を占めるといわれている生ごみは、水を切るだけでもかさ減らすことができますが、生ごみ減量化処理機やたい肥化容器を利用すれば、さらにごみの減量となり、たい肥にすることもできます。多くの自治体では、これら生ごみ処理機の購入にも助成をしています。

市町名	お問い合わせ先	お問い合わせ先
八王子市	環境部ごみ減量対策課 0426-207383	狛江市 環境部清掃課 03-3488-5300
立川市	環境下水道部ごみ対策課 042-531-5518	東大和市 生活環境部ごみ対策課リサイクル係 042-563-2111内線1734
武蔵野市	環境生活部ごみ総合対策課減量資源化係 0422-60-1843	清瀬市 市民生活部環境課清掃係 0424-93-3750
三鷹市	生活環境部ごみ対策課 0422-45-1151内線2533	東久留米市 環境部ごみ対策課 0424-73-2117
青梅市	環境経済部ごみ対策課 0428-22-1111内線684	武蔵村山市 生活環境部環境課 042-565-1111内線292
府中市	環境安全部リサイクル課 042-335-4437	多摩市 環境部ごみ総合対策課 042-338-6836
昭島市	環境部ごみ減量課 042-541-1342	稲城市 生活環境部環境課ごみリサイクル係 042-378-2111内線263
調布市	環境部ごみ対策課 0424-81-7686	羽村市 産業環境部生活環境課生活環境係 042-555-1111
町田市	清掃事業部ごみ減量課 042-797-0530	西東京市 環境防災部ごみ減量推進課 0424-64-1311内線2221
小金井市	環境部ごみ対策課 042-387-9835	瑞穂町 生活環境課 042-557-7706
小平市	環境部リサイクル推進課 042-346-9535	
日野市	環境共生部ごみゼロ推進課 042-581-0444	
東村山市	環境部ごみ減量推進課 042-393-5111内線2643	
国分寺市	環境部リサイクル推進課 042-300-5303	
国立市	環境部ごみ減量課 042-576-2111内線143	
福生市	生活環境部環境課清掃係 042-551-1511内線333	

※詳細は当該市町の問い合わせ先にてご確認ください。







# エコセメント通信

ECO

「エコタロー」

## 「府中リサイクルフェア2004」に出展しました

処分組合では、ごみの焼却灰をリサイクルしてつくられた「エコセメント」を、よりたくさんの方に理解していただくため、8月28日に行われた「府中リサイクルフェア2004」にブースを出展しました。エコ

セメント技術についてパネルを使って展示説明したほか、エコセメントを使ったミニプランターの手作り体験教室を開きました。当日は、時折雨の降るあいにくの天気でしたが、「エコセメント」に興味を持った多くの人がブースを訪れました。



体験教室では、子どもから大人まで、みんな自分

## いも掘り農園で秋の味覚を楽しみませんか?

日の出町のいも掘り農園では、甘くておいしいおいも(紅東)を収穫することができます。

- 実施時期: 10月1日(金)～11月5日(金)
- 料金: 1株あたり130円(おいも2個くらい)
- ※ 団体予約の方には、いも焼き機の貸し出しも可能です。お気軽にご相談を。

## 第16回「日の出町産業まつり」開催

地元商店をはじめ、農産物や特産品の直売など約100店舗の出店販売、一般参加者によるステージショー、ふれあいミニ動物園、乗馬体験コーナー等、楽しい企画を準備し、みなさんのご来場をお待ちしています。

○開催日: 11月6日(土)～11月7日(日)

午前10時～午後4時

○場所: 日の出町市民グラウンド

上記要項は随時変更 日の出町ホームページ <http://www.town.hinode.tokyo.jp/>  
日の出町役場 経済課施工観光係 TEL.042-597-0511 (内線241・242)

## 日の出だより No.23



とれたてのおいもをほくほくに煮いてめしあがれ!



一般参加によるステージショーも人気のプログラム。

## 三多摩は一つなり交流事業

★「三多摩は一つなり交流事業」一最終処分場を受け入れている日の出町の方々と多摩地域25市1町の住民とが、文化・スポーツなどの事業を通じて交流し、相互の理解を深めていくことを目的とした事業。処分組合では、この事業の実施を支援しています。

### 2004年夏の実施イベントの報告

**7月25日(日)** ちょうふ新選組フェスタ見学と調布市花火大会鑑賞  
日の出町民75名が調布市の大河ドラマ館、新選組からくり屋敷(神代植物公園内)などを見学。夜には尺玉百連発を含む1万発の花火を楽しみました。



**8月21日(土)** 三鷹の森ジブリ美術館見学と阿波踊り見物  
日の出町民48名が三鷹の森ジブリ美術館を見学。夕刻から第37回三鷹阿波踊りを見物しました。



このほか、8月28日には「親子そば打ち体験」が実施され、調布市と日の出町のみなさんが交流を深めました。

### 2004年秋の実施イベント(予定)

実施日	イベント名	実施主体
10月 2日(土)	クリーンセンター多摩川施設見学と東京ヴェルディ1969応援	稲城市
10月10日(日)	「バルテノン多摩観劇」(古謝美佐子・夏川りみ公演)	多摩市
10月31日(日)	インディアカ交流試合(日の出町・八王子市・昭島市)	昭島市

## 「夏休み処分場見学会」を行いました

「ごみのゆくえを確かめよう」と夏休み処分場見学会を、8月12日及び23日に実施しました。

午前中は、多摩地域の清掃工場で家庭などから出されたごみが焼却される様子を見学し、午後にはその焼却灰が運び込まれる二ツ塚処分場の埋立の現場を見学しました。

### 環境指導員の説明で谷戸沢処分場も見学

その後、すでに埋立を終了している谷戸沢処分場へ移動。日の出町のボランティアである環境指導員の案内で、谷戸沢記念館展示室、処分場内の自然観察路やピオトープを見学しました。

### 参加者の声

「谷戸沢処分場、谷戸沢の自然について、環境指導員の方にいろいろと丁寧に教えていただき勉強になりました」

「エコセメント事業を実施することにより、処分場を長く使うことができるが、それでも限界があるので各家庭で努力が必要なことなどとても勉強になりました」

「子どもと一緒に学ぶことができ、とても良かったです。リサイクルや、ごみ減量を家族と考えたいと思います」

などの感想をいただきました。

環境指導員の案内で、谷戸沢処分場の自然観察路を見学する参加者。



### 環境指導員とは

環境指導員は、谷戸沢処分場の歴史や周囲の自然環境などを見学者に解説する地元ボランティア活動として、平成16年5月に発足しました。

## 処分組合の動き

- 7月12日(月) 第28回谷戸沢処分場環境影響評価委員会
- 8月20日(金)～27日(金) ニツ塚処分場敷地内大気中ダイオキシン類調査実施
- 8月30日(月) 第3自治会谷戸沢処分場監視委員会
- 8月31日(火) 第22自治会ニツ塚処分場対策委員会
- 9月10日(金) 谷戸沢・ニツ塚処分場水質等調査結果公表(平成16年度第1四半期分)

### 環境クイズ

前号の環境クイズの答えは **日①出②** でした。  
応募総数は376通(官製はがき313通、電子メール63通)でした。  
たくさんのご応募ありがとうございました。  
★当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

ホームページをご覧ください

<http://www.tokyo-shobunkumiai.com>

処分組合では、処分場の敷地内や周辺の土壌、水質など環境調査の結果をホームページで公表しています。クイズに挑戦しながら「ごみ処理」について知ることができるコーナーも好評です。ぜひアクセスしてみてください。

発行・問い合わせ先

TEL:042-385-5947 FAX:042-384-8449  
処分組合ニュースの内容やごみ処理に関するお考えなど、みなさまのご意見を、お手紙、FAX、電子メールでお聞かせください。  
〒183-0052 東京都河中市新町2-7-1 東京自治会館内  
東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合「処分組合ニュース係」  
【メールアドレス】 [szkumiai@tokyo-shobunkumiai.com](mailto:szkumiai@tokyo-shobunkumiai.com)